

委員本部ニ引揚ガ幹部會ヲ開キ會社ノ意向ル所ヲ報告シ其可否ニ付協議シ
之レヲ承認スルコトナレリ、午後三時會社ノ出頭シ青木常務取締役、増本支配人等
見シ幹部會ノ決議ヲ述ベ双方接衝ノ結果

第三條ノ積徳會積立金ノ返還ハ就業後方法ヲ定メテ三十日以内ニ返還

スルコト

第四條ノ積立金ノ返還ハ就業後一週間以内ニテス但レ下五日ハ會社ノ休業

日十七日ハ日曜祭日ニ當ルコトヲ以テ重役會社ノ都合上十四、十六、十八

日ノ内ニ支拂ヲ為スニト

第九條ノ執行ヲ受ケル者ノ外ニ處分ニテレタル者トモ就業後急

業ノ煽動若クハ勸誘シタル者又ハ上長ノ命ニ從ハサルモ、其他ノ回

ノ事件ニ何事ノ關係セサル者ト雖前記ノ行爲アルモ、此限リニアラズ

且ノ口約ヲ為シ其他ハ全部會社則國定ニ取テ之ニ一且ノ會議ハ會社側ノ

勝利ヲ以テ解決シ十日ヲ全部就業スルコトナレリ

(十月十日)

小川松次郎外二名ノ職工代表ハ十日夜重役ト協約後職工團本部ニ於テ

幹部ニ報告際回答中「事件解決後調査ヲナシ日結及歩額増ノ変更

ヲ施行スベシ」トアルヲ解決ヲ速ナシタルヲ殊更ニ「就業後七割ヲ本給ニ繰入

ルコトハ希望ノ通り見込」トナレ最後ニ協定セシ「今ノ狀ハ執行ヲ受ケル者ノ

外ニ云々トアルヲ「要求其終通過」セレ如ク報告セシモノ、如ク本部幹部員

ハ談報告ニ甚キ就業ヲ承認シ其終各支部ノ尤記寫ノ報告書ヲ發送

シタルモノニシテ職工六六五名ハ十日朝會社ニ出勤セリ

然ルニ會社ハ河村鶴翁外二名(今狀ハ執行收監中モノ)ヲ藏首セル揭示ヲ

各工場ニ掲出シアリ且名古屋新聞紙ノ記事中増本支配人談トシテ第五項七

割ノ臨時手當本給ニ繰入レテ會社ハ承認シタルニテアル旨ノ記載アリ

硬派職工ハ之ニ疑惑ヲ懷キ居ル矢先職工杉山健太郎 19外一名ハ不良